



医療法人
とも歯科
クリニック

Since 2005.10

経営指針書

改定—2024.0613

目次

経営指針書とは？	2
経営理念（目的）	3,4
経営方針	5
行動方針	6,7

ビジョン・経営数値は別紙参照

経営指針書とは？



1 経営理念

医院が最終的に目指す目的。何のために経営をしているのか？

2 経営方針（行動方針）

経営理念（目的）に近づくために大事にしている考え方・行動

3 ビジョン

経営理念（目的）に近づくための的（目標）

経営理念（目的） philosophy

自分たちが通いたくなる 歯科医院 ～親切・丁寧・誠実～

【なぜこの理念を目指すことになったのか？】

もともと、私のひいおじいちゃんはこの地域の村長さんでした。さらに遡ると、先祖はこの地域の武士であり源氏でした。村上家は、この地域に寄付をしながら、地域とともにずっと生きてきました。

そして、時代に合わせて普通の家庭として育っていきました。そこで、村上少年は決意します。「自分の代でもう一度村上家を復活させたい。」そして、やるからには「きれいなお金でお金持ちになりたい。」「誠実にまともなことをやって裕福になりたい。」そんな思いから医療業界を目指すことになりました。

晴れて医療業界に入った村上青年はまた思います。きれいなお金でお金持ちになるためには開業の道しかない。そして、ただ開業するのではなく、患者さんに喜んでもらう必要がある。だったら目指す姿は「自分たちが通いたくなる歯科医院」にしよう。そうして 2005 年、とも歯科クリニックは誕生しました。

【自分たちが通いたくなる歯科医院】とは？

「自分たちが通いたくなる歯科医院」をつくるための重要な 3 要素が「親切・丁寧・誠実」であると考えています。

お金を求めても、お金は先に来るものではありません。患者さんのために尽くすことで、お金は後から付いてくるものなのです。

【親切・丁寧】とは？

ずっと両親から言われてきた言葉です。特に母からは、人に対して「親切・丁寧にしなさい」と言われ続けました。医療業界は接客業でもあるので、「親切・丁寧」はとても大事なことだと思っています。

親切とは、耳を傾ける・寄り添う・人として優しくしてあげる・気付いたことに対応するなど。

例：雨の中ご来院してくれた人には、タオルを出す

自分がされて嫌なことはしない など

丁寧とは、目の前の一つ一つの行動を心を込めて行うこと。

例えば、診療は上手い先生でも、下手な先生でも保険の料金は一緒です。

歯石除去も、ガーッと急いでやるのも、丁寧に心を込めてやるのも保険の料金は一緒です。

でも、そこで丁寧にやってあげることが、患者さんの喜びになっていると思っています。

【誠実】とは？

真面目に生きる、不正をしない、そのような生き方をすることです。

誠実な生き方を実践するためには、自分の知識を増やし、自信が持てる状況を作り、行動していく必要があります。

そして、患者さんに対して、一緒に働くスタッフに対して、周りの関わる人達に対して、誠実な生き方を実践していくことで、良い方に巡り会い、人間関係で嫌な思いをしなくて済みます。

不正や不真面目をすることは、私達が目指すものではありません。

経営方針 Policy

01 「良い人生だったと思える毎日を送ろう」

おじいちゃんになったときに、良い人生だったな～と思って死んでいきたい。

良い奥さんだった。良いスタッフだった。良い家族だった。みんなに感謝しながら死んでいきたい。

みんなでいがみ合う関係性ではなく、お互いに感謝し、惜しまれる関係でありたい。

例えば、定年を迎えたときに、周りから惜しまれながら辞めていく。そんな人間性が磨かれる場所でありたい。

02 「スタッフ・仲間を大事にしよう」

父からは「会社は人間だから、スタッフを大事にしろ」と言われ続けた。とても大事なことだと思っている。経営者としては、スタッフ個人だけでなく、スタッフの家族も面倒をみるのが大事だと思っている。医院も人でできているからこそ、スタッフ同士でも仲間を大事にしてほしい。スタッフ・仲間を大事にできるからこそ、スタッフは患者さんを大事にできる。患者さんを大事にできることで、医院は維持・発展していく。

03 「為せば成る」

私の小学校からの座右の銘。星野仙一さんのサインとともに書かれていた。

「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

最初からはあきらめるのは好きじゃないし、人ができることは自分たちにもできると思っている。もちろん努力が必要だけど。やれば、それなりにできるようになる。私だけではなく、みんなやればできる。臨床も、スキルもみんなそう。為せば成る。

行動方針 Policy

01

「笑顔の対応を心がけよう」

診療にご来院される患者さんは不安を抱えている方もいるので、
笑顔の対応で安心を提供しよう。
スタッフ同士のやりとりも、受け取る側の気持ちを考えて笑顔で接するようにしよう。

02

「言葉と態度はやまびこ」

優しい言葉を使えば、相手も優しい気持ちになる。
キツく言えば、キツく返ってくる。
自分の態度は相手にも伝わる。

03

「得意を伸ばそう」

人によって得意不得意があるので、不得意をつつくのではなく、得意なところを伸ばしたり、
任せていこう。

04

「患者さんや仲間に対してプラス言葉を使おう」

お互いに気持ちよく仕事ができるように、プラス言葉を使おう。
ときには、相手に不平や不満を持つこともあるし、悪口や陰口を言いたくなる場面もある。
その時にもできるだけ相手が気持ちよくなるプラス言葉を心がけよう。
もし、どうしても心がギスギスしたら、いつでも周りが相談にのります。

05

「ワンチームになろう」

とも歯科クリニックでひとつのチームを目指そう。人は周りの人から影響を受ける生き物です。知らないうちに影響力の大きなほうに影響されてしまうのが人間です。自分の言動が、チームにどのような影響を出すのかを考える視点を持ち、良い影響を与えられる存在を目指そう。逆にワンチームから遠ざかるような、同調圧力や周りを巻き込む行動はやめて、チーム・個人が協力しあえる関係を築こう。

ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワン

(ひとりはみんなのために、みんなはひとりのために)

06

「お互いに認め合い、研鑽し合う関係を目指そう」

他者への嫉妬やヤキモチからは何も生まれない。比べるのはあくまでも昨日の自分。

「あの人はこうだから、自分はだめ」ではなく、

「あの人が頑張っているから、私もがんばろう」と研鑽し合う関係を目指そう。

07

「困ったことを話し合える・相談し合える関係を目指そう」

一人では苦しいことも、誰かに相談することで心が軽くなることもある。

一人で抱え込まず、みんなでフラットに話し合える組織にしよう。

08

「社会人としての大人の間関係を維持しよう」

当たり前ですが、人と人が接する日常には、感情が波打つこともあるでしょう。それらが起こることは仕方ないことですが、感情のままに行動するのではなく、一旦落ち着きましょう。

そして自分がチームのため、医院のため、患者さんのためにできる行動を探しましょう。



医療法人
とも歯科
クリニック

Since 2005.10